2023年度
九州大学大学院総合理工学府
博士後期課程

学生募集要項

社会人特別選抜

2023年**10**月入学者選抜

2023年**3**月

九州大学大学院総合理工学府

１．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、出願時において、企業、官公庁等に在職し、入学後も引き続きその身分を有する者

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2023年9月30日までに取得見込みの者
(2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
(5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年9月30日までに授与される見込みの者
(6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び2023年9月30日までに認められる見込みの者
(7) 文部科学大臣の指定した者
　① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
　② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
(8) 本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で2023年9月30日までに24歳に達する者

※上記(7)又は(8) による出願をする者は、出願に先立ち６に記載する出願資格審査を受けなければなりません。

２．募集専攻及び募集人員

専攻：総合理工学専攻
募集人員：若干名

３．出願手続

志願者は、次の必要書類を市販の封筒（大きさ：角形2号240mm×332mm）に封入の上、封筒表面左部に「総合理工学府 博士（社会人）願書在中」と朱書きして提出してください。出願に当たっては、「出願書類の提出確認票」（所定様式）を必ず添付してください。

【注意】
出願（出願資格の事前審査を申請する場合を含む。）に当たっては、出願前に、研究指導を受けることを希望する教員（又は専攻）に連絡を取り、出願についての相談をしてください。また、連絡を取った教員名を出願書類中の記入欄に記入の上、出願してください。

0	出願書類提出の確認票	必要事項を記入し、出願書類の一番上に添付してください。
1 ※	願書 (様式１)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入し、写真を貼ってください。 （出願資格(7)又は(8) の者は事前提出の関係上、学歴・職歴については記入不要）
2 ※	受験票 (様式２)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。
3 ※	推薦書 (様式７)	所属長又は指導的立場にある者が作成したものとするが、推薦書を提出するか否かは志願者の任意とします。 （提出する場合は本学府所定様式を使用してください。） （出願資格(7)又は(8) の者で、推薦書を提出した者については、提出されたものを使用します。）
4 ※	研究計画書 (様式３)	本学府所定の様式に、在学中に行う専攻分野に関連する研究計画を記入してください。
5 ※	研究業績概要調書 (様式４)	本学府所定の様式に、在職中に行った専攻分野に関連する研究業績を記入してください。
6	修士学位論文（写）	（出願資格(7)又は(8) の者は不要）
7	修士成績証明書	最終出身大学院が発行したもの （出願資格(7)又は(8) の者は不要）
8	修了証明書	最終出身大学院が発行したもの （出願資格(7)又は(8) の者は不要）
9 ※	受験票返送用封筒	市販の封筒（大きさ：長形３号120mm×235mm）に郵便番号・住所・氏名を記入し、354円分(速達料金を含む)の切手を貼ってください。
10 ※	入学検定料支払いに関する書類	入学検定料：30,000円 欄外に記載の「入学検定料の支払い方法について」を参照の上、入学検定料を納付し、次の(a)又は(b)のいずれかの書類を提出すること。 (a)コンビニエンスストアで支払った場合 『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式５）」 (b)クレジットカードで支払った場合 『申込内容照会結果画面』をプリントアウトしたもの（Ａ４サイズ）

※ 本学府修士課程を修了した者は、上記書類のうち、1、2、3、4、5、9、10を提出してください。（6、7、8の書類は不要です。）

○入学検定料の支払い方法について

入学検定料は、ｅ-支払いサイト（https://e-shiharai.net/）へ事前申込の上、(a)コンビニエンスストア、又は(b)クレジットカードにより支払うこと。（海外からの支払いの場合は、(b)のみ。）支払方法の詳細は、本要項１２頁の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお、支払いに関する手数料は、志願者が負担すること。

【支払い期間】

2023年4月20日（木）～2023年5月10日（水）

【入学検定料支払いに関する提出書類】

(a)コンビニエンスストアで支払う場合

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式５）」に貼付し、出願書類と共に提出すること。

(b)クレジットカードで支払う場合

「『申込内容照会結果画面』をプリントアウトしたもの」（Ａ４サイズ）を出願書類と共に提出すること。

（注意）

ｅ-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「FAQ」又は「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

○九州大学大学院の学府の修士課程を修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学する場合等の検定料及び入学料の取扱いについて

次の各号のいずれかに該当する者については、検定料及び入学料は必要ありません。

1. 九州大学大学院の学府の修士課程を 2023 年 9 月に修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学しようとする者
2. 九州大学大学院の学府（一貫制博士課程）の 2 年次を 2023 年 9 月に修了し、修士の学位を授与された後、引き続き本学府の博士後期課程へ入学しようとする者
3. 九州大学大学院の学府の専門職学位課程を 2023 年 9 月に修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ入学しようとする者

４．願書受付期間

2023年4月27日（木）から 5月10日（水）17時まで。

なお、郵送の場合は、書留郵便とし、受付期間に必着するように発送してください。

５．提出先・問い合わせ先

〒816-8580　福岡県春日市春日公園６丁目１番地

九州大学筑紫地区事務部教務課教務係

電話（092）583－7512

メールアドレス　igsesadmissions@jimu.kyushu-u.ac.jp

６．出願資格審査

１の出願資格(7)又は(8) による出願をする者は、出願に先立ち、資格審査が必要なので、次の書類を５の提出先へ提出してください。

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便として、封筒表面に**「博士（社会人）出願資格審査」**と朱書きしてください。

(1)　提出書類

1	出願資格認定申請書(様式６)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。
2	推　　薦　　書(様式７)	本学府所定の様式により、所属長又は指導的立場にある者が作成したもので推薦書を提出するか否かは志願者の任意とします。
3	研究従事内容証明書(様式８)	本学府所定の様式により、所属長又は指導的立場にある者が作成したもの
4	出願資格審査用履歴書（様式９）	本学府所定の様式に必要事項を漏れなく記入してください。

5	資格免許証等（写）	専攻分野に関連する参考となる書類の写しで、簡易な説明を付したもの
6	卒業証明書	最終出身大学が発行したもの
7	学部成績証明書	最終出身大学が発行したもの

(2) 提出期間
募集要項発表の日から2023年3月24日（金）17時までの期間

(3) 審査結果
審査の結果については、2023年4月3日（月）17時までに、申請者あてに通知しますので、資格があると認定された者は、４の出願手続きを行ってください。

７．選抜の方法、試験期日及び試験場

(1) 入学者の選抜は、出願書類の内容及び学力検査の成績を総合して行います。
(2) 学力検査は、次の日程で行います。

試験日	試験科目	試験場
2023年6月5日（月）～ 2023年6月7日（水）の間の いずれか1日 （詳細は、後日連絡します。）	専門科目及び修士学位論文等について、筆記試験又は口頭試問を行う。	九州大学大学院総合理工学府（筑紫地区）

８．合格者発表

2023年6月26日（月）12時、筑紫地区事務部広報掲示板（共通管理棟玄関横）に掲示、及び総合理工学府WEBサイト（ https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/ ）に掲載します。併せて、合格者には、後日郵送により判定結果等を本人あてに通知します。なお、総合理工学府WEBサイトへの掲載は定刻より遅れることがあります。
※合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

９．入学の時期

2023年10月1日

１０．入学手続

(1) 手続期間：2023年9月1日（金）～9月8日（金）（予定）
(2) 入学手続の際に納付する経費等
入学料：282,000円（予定）
※ 進学する場合等の入学料の取扱いについては、前に掲載の「九州大学大学院の学府の修士課程を修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学する場合等の検定料及び入学料の取扱いについて」を参照してください。
授業料：（前期分）267,900円（年額 535,800円）（予定）
※ 上記の納付金額（入学料及び授業料）は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

１１．注意事項

(1) 願書受理後は、記載事項の変更、検定料の払い戻しなどには一切応じません。
(2) 受験票未受領者又は紛失した者は、試験開始前までに筑紫地区事務部教務課教務係（筑紫地区共通管理棟）で再発行を受けてください。
(3) 試験場への交通機関
・ＪＲ九州鹿児島本線大野城駅下車　　徒歩約5分
・西鉄大牟田線白木原駅下車　　徒歩約15分

(4)　障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を随時受け付けています。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に５の提出先へ相談してください。

(5)　その他出願に際して、疑問、不明な点があれば、５の提出先へ問い合わせてください。

１２．出願書類における個人情報の保護について

(1)　出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

①　合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。

②　入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

(2)　出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

(3)　個人情報の取扱いについては、あらかじめ以下のWebページを確認してください。

http://www.kyushu-u.ac.jp/en/website/privacypolicy

九州大学大学院総合理工学府概要

九州大学大学院総合理工学府では、「未来を見据えた物質・エネルギー・環境を融合した学問体系の構築とそれを身につけた人材の育成」を教育研究の目標としています。

昨今、情報化、グローバル化、少子高齢化、地球環境や経済活動の持続可能性などの社会問題の深刻化が進み、我々人類が未経験の課題が出現しています。こうしたパラダイムシフトに伴い、理工学分野の研究者･技術者に求められる役割も大きく変貌しています。総合理工学府は激変するこの社会環境に対応するため、大学院組織改革を断行し、情報科学を駆使しながら環境・エネルギー関連問題の解決を先導できる理工学系の研究･技術人材の育成に取り組みます。

総合理工学府総合理工学専攻は1学府1専攻体制です。博士後期課程入試は、I類（物質系：材料、化学）、II類（エネルギー系：電気電子、デバイス、量子理工）、III類（環境系：機械、システム、地球環境）の三つの入試科目区分で実施します。入学後は、専門力を高めるとともに情報応用力、異分野展開力を強化するカリキュラムが準備されています。大学院博士課程修了時には、六つの専門領域（材料理工学メジャー、化学・物質理工学メジャー。デバイス理工学メジャー、プラズマ・量子理工学メジャー、機械・システム理工学メジャー、地球環境理工学メジャー）のうちいずれか一つを身につけると共に、講義・演習で学んだ異分野の理工学系および応用情報系の知識や技能を併せ持つ研究人材、高度専門技術人材を育成します。

なお、詳細については、総合理工学府ホームページ ＜http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/＞ を参照してください。

Interdisciplinary Graduate School of Engineering Sciences, Kyushu University

Serious environmental problems have emerged in recent years. Many of these problems are man-made and have a global impact, which is threatening the quality of life. We are challenged to contribute solutions to these problems by developing innovative approaches in the field of science and technology. For a sustainable society, promoting environmentally benign technology is necessary.

The Interdisciplinary Graduate School of Engineering Sciences is an academic organization that offers graduate programs exclusively. This graduate school comprises one department: The Department of Interdisciplinary Engineering Sciences. The entrance examination for the PhD program is conducted at three areas: category I (material science), category II (energy systems), and category III (environmental science and engineering). Our graduate school aims to nurture the engineers and researchers who would like to play an active role in the establishment of a global society with sustainable growth through advanced specialist knowledge on symbiotic technology and the ability to explore and resolve issues regarding materials, energy, and the environment as well as their integrated fields. The curriculum of the department is designed to provide education at several levels, with some joint lecture courses, interdisciplinary lectures, and more integrated cross lectures in different research areas for all students. It is our special mission to provide students with necessary know-how for them to become engineers and researchers of high potential and be well-versed in issues and solutions pertaining to environmentally benign technology.

For detail, please access the following site: <http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/>.

アドミッションポリシー

広く全国の大学や外国の大学出身者及び職業経験者で、物質、エネルギー、環境をキーワードにした環境共生型科学技術に強い興味と問題意識を持ち、十分な学力と勉学意欲 を備えた学生を求めています。

Admissions policy

The IGSES is intended for students from Japanese and foreign universities, and for persons who already have an occupational experience. Strong interest and awareness of harmony with the environment are required in the field of science and technology focused on materials, energy, and the environment. The ideal candidate should also possess a strong determination for studies and adequate academic skills.

総合理工学専攻の系と研究室（教育分野）一覧

※ 以下の表では、研究室の研究分野を分かりやすくするために、「系」というカテゴリーを導入しています。
研究室番号は、出願書類作成の際、希望研究室名とともに記入するためのものです。

Ⅰ類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category I

系 Section	研究室（教育分野）【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
電子・化学機能 Electronic and Chemical Properties	機能材料物性学【島ノ江・渡邉（賢）】 Theory of Functional Materials【Shimanoe・Watanabe】	I-1
	熱・電子機能物性理工学【大瀧・末國】 Chemistry and Physics of Functional Materials【Ohtaki・Suekuni】	I-2
	機能無機材料工学【永長・北條】 Functional Inorganic Materials Chemistry【Einaga・Hojo】	I-3
	構造セラミックス材料学【－】 Structural Ceramics Materials Engineering【－】	
	無機ナノ構造解析学【稲田】 Design and Analysis of Ceramic Nanostructures【Inada】	I-5
	新素材開発工学【山田・上原】 Development of Advanced Materials【Yamada・Uehara】	I-6
バルク機能 Bulk Properties	構造材料物性学【中島・光原】 Structural Materials Science【Nakashima・Mitsuhara】	I-7
	結晶物性工学【板倉】 Crystal Physics and Engineering【Itakura】	I-8
	量子材料物性学【波多】 Electron Microscopy for Materials【Hata】	I-9
	極限材料工学【橋爪】 Materials Science and Engineering under Extreme Conditions【Hashizume】	I-10
	材料構造制御学【飯久保】 Materials Structure Design【Iikubo】	I-11
	プロセス設計工学【寒川】 Process Design Engineering【Kangawa】	I-12
	高エネルギー極限物性学【渡邉（英）】 Extreme State Science for Nuclear Materials【Watanabe】	I-13
	プラズマ材料学【徳永】 Plasma Materials Science【Tokunaga】	I-14
	機能物性評価学【大橋・原・坂口（勲）】 Characterization of Material Structure and Properties【Ohashi・Hara・Sakaguchi】	I-15
表面・界面・材料デバイス Surface, Interface and Device Properties	表面物質学【中川】 Surface Science【Nakagawa】	I-16
	計算材料科学【辻】 Computational Materials Science【Tsuji】	I-17
	先端機能材料【藤野】 Advanced Functional Materials【Fujino】	I-18

	先進ナノマテリアル科学【吾郷】 Advanced Nanomaterials Science【Ago】	I-19
	KOINEプロジェクト部門【原田（裕）】 KOINE Project Division【Harada】	I-20
	化学反応工学【林（潤）・工藤】 Chemical Reaction Engineering【Hayashi・Kudo】	I-21
	ナノ材料・デバイス科学【斉藤（光）】 Nanomaterial and Nanodevice Science【Saito】	I-22
	ナノマテリアル国際ラボ【柳田・村山・Ho・Yip】 International Laboratory for Nanomaterials 【Yanagita・Murayama・Ho・Yip】	I-23
分子物性科学 Molecular and Materials Science	量子化学【青木】 Quantum Chemistry【Aoki】	I-24
	分子計測学【原田（明）・薮下】 Molecular Spectroscopy【Harata・Yabushita】	I-25
	分子科学【古屋】 Molecular Science【Furuya】	I-26
	生体分子機能化学【村田】 Biomolecular function chemistry【Murata】	I-27
有機合成化学 Synthetic Organic Chemistry	分子・反応設計化学【友岡】 Development of Novel Organic Molecules and Reactions【Tomooka】	I-28
	生命有機化学【新藤・狩野】 Organic Chemistry for Life Science【Shindo・Kano】	I-29
	機能有機化学【國信・森】 Design of Advanced Organic Compounds【Kuninobu・Mori】	I-30
分子材料・プロセス工学 Molecular Materials and Process Engineering	材料電気化学【アルブレヒト】 Materials Science for Electrochemistry【Albrecht】	I-31
	機能分子工学【菊池・奥村】 Molecular Engineering of Functional Materials【Kikuchi・Okumura】	I-32
	高分子材料物性学【横山】 Advanced Polymer Science and Technology【Yokoyama】	I-33
	高分子化学【スプリング】 Polymer Chemistry 【Spring】	I-34
	素子材料科学【尹・宮脇】 Device Materials Science【Yoon・Miyawaki】	I-35
	機能有機材料化学【藤田】 Functional Organic Materials Chemistry【Fujita】	I-36

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。
* We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

II類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category II

系 Section	研究室(教育分野)【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
デバイスシステム Device Systems	電離反応工学【山形・堤井】 Ionized Gas Dynamics【Yamagata・Teii】	II-1
	光エレクトロニクス【浜本】 Opto-Electronics【Hamamoto】	II-2

	電子物性デバイス工学【吉武】 Electronic Physical Device Engineering【Yoshitake】	II-3
	非線形物性学【坂口(英)・森野】 Nonlinear Physics【Sakaguchi・Morino】	II-4
	機能デバイス工学【王・山本(圭)】 Functional Device Engineering【Wang・Yamamoto】	II-5
	電子システム工学【服部】 Electronic System Engineering【Hattori】	II-6
	パワーデバイス工学【齋藤(渉)】 Power Device Engineering【Saito】	II-7
	電力変換システム工学【西澤】 Energy Electrical Engineering【Nishizawa】	II-8
応用プラズマ・量子 Plasma Application and Quantum Engineering	プラズマ応用理工学【林(信)】 Plasma Science and Engineering【Hayashi】	II-9
	先進宇宙ロケット工学【山本(直)】 Advanced Space Propulsion Engineering【Yamamoto】	II-10
	粒子線物理工学【渡辺(幸)】【・金】 Nuclear and Radiation Engineering Physics【Watanabe】【Kin】	II-11
	エネルギー化学工学【片山】 Energy Chemical Engineering【Katayama】	II-12
	極限環境機械工学【－】 Extreme Environment Machine Engineering【－】	
	量子ビーム理工学【榊】 Applied Quantum Beam Engineering【Sakaki】	II-14
核融合プラズマ Fusion Plasma	核融合プラズマ物性制御工学【井戸】 Fusion Plasma Physics and Control Engineering【Ido】	II-15
	核融合システム理工学【花田】 Fusion Plasma Science and Technology【Hanada】	II-16
	先進プラズマ理工学【出射・池添】 Advanced Plasma Science and Engineering【Idei・Ikezoe】	II-17
	プラズマ科学【田中】 Fusion Science【Tanaka】	II-18
基礎プラズマ Fundamentals of Plasma	核融合プラズマ理工学【藤澤・永島】 Plasma and Fusion Physical Science【Fujisawa・Nagashima】	II-19
	非平衡プラズマ力学【文】 Non-Equilibrium Plasma Dynamics【Moon】	II-20
	プラズマ非線形現象理工学【山田】 Nonlinear Plasma Science【Yamada】	II-21
プラズマ理論・シミュレーション Theory and Simulation for Plasma	シミュレーションプラズマ物理学【糟谷】 Plasma Simulation Physics【Kasuya】	II-22
	理論プラズマ物理学【小菅】 Theoretical Plasma Physics【Kosuga】	II-23
	原子・分子・光科学【加藤】 Atomic Molecular Optical Science【Kato】	II-24

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。
* We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

Ⅲ類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category III

系 Section	研究室（教育分野）【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
エネルギー環境学 Energy and	エネルギー流体科学【－】 High-speed Gas Dynamics【－】	

Environment	エネルギー熱物理科学【渡邊（裕）】 Thermal Science and Energy【Watanabe】	III-2
	熱エネルギー変換システム学【宮崎・チョートゥ】 Thermal Energy Conservation Systems【Miyazaki・Kyaw Thu】	III-3
	エネルギー移動現象学【－】 Heat Transfer Engineering【－】	
	熱機関工学【－】 Engine and Combustion【－】	
社会空間環境学 Social Space and Environment	都市環境科学【萩島・池谷】 Urban Environmental Sciences【Hagishima・Ikegaya】	III-6
	複雑系社会環境科学【谷本】 Complex Social and Environmental Systems【Tanimoto】	III-7
	建築環境工学【伊藤】 Architectural Environmental Engineering【Ito】	III-8
	環境エネルギーシステム学【ファルザネ】 Energy and Environmental Systems【Farzaneh】	III-9
再生可能エネルギー工学 Renewable Energy Engineering	生体エネルギー工学【東藤】 Bioenergy Engineering【Todo】	III-10
	海洋環境エネルギー工学【胡】 Marine Environment and Energy Engineering【Hu】	III-11
	風力エネルギー工学【吉田】 Wind Energy Engineering【Yoshida】	III-12
	風工学【内田】 Wind Engineering【Uchida】	III-13
流体環境学 Fluid Environment	宇宙流体環境学【松清】 Space Environmental Fluid Dynamics【Matsukiyo】	III-14
	環境流体システム学【杉原】 Environmental Hydrodynamics【Sugihara】	III-15
	水環境工学【エルジャマル】 Water and Environmental Engineering【Eljamal】	III-16
大気環境学 Atmospheric Environment	大気物理【岡本・山本（勝）・佐藤】 Atmospheric Physics【Okamoto・Yamamoto・Sato】	III-17
	気候変動科学【竹村・江口】 Climate Change Science【Takemura・Eguchi】	III-18
	大気環境モデリング【弓本】 Atmospheric Environment Modeling【Yumimoto】	III-19
	非線形力学【－】 Nonlinear Dynamics【－】	
海洋環境学 Ocean Environment	海洋環境物理【時長・市川】 Descriptive Marine Physics【Tokinaga・Ichikawa】	III-21
	海洋工学【－】 Ocean Engineering【－】	
	海洋循環力学【千手・遠藤】 Ocean Circulation Dynamics【Senjyu・Endoh】	III-23
	海洋力学【磯辺・木田】 Ocean Dynamics【Isobe・Kida】	III-24
	海洋モデリング【広瀬】 Ocean Modeling【Hirose】	III-25

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。

* We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

所在地

九州大学大学院総合理工学府は、福岡市の南に位置する筑紫キャンパスにあります。筑紫キャンパスの最寄りの駅はJR大野城駅（JR鹿児島本線）、白木原駅（西鉄大牟田線）です。JR大野城駅から総合理工学府までは徒歩で約5分、白木原駅からは徒歩で約15分です。

また、福岡空港からはタクシーで約30分です。

Location

The Interdisciplinary Graduate School of Engineering Sciences is located at the Chikushi Campus in the southern part of Fukuoka City. The Chikushi Campus can be conveniently reached by railway, using the JR Kagoshima line or Nishitetsu Oomuta line. It takes 5 minutes on foot to reach the Chikushi Campus from JR Onojo railway station (Kagoshima line). And it takes 15 minutes on foot to reach the Chikushi Campus from Shirakibaru station (Nishitetsu Oomuta line).

Fukuoka International Airport can be reached by car in 30 minutes.

九州大学
コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、
もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※クレジットカード・Alipay国際決済・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。
申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

クレジットカード Alipay・銀聯 でお支払い

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、支払手続を行ってください。

お支払い完了です。
下記の手順に従って、申込内容照会結果を印刷してください。

コンビニエンスストアでお支払い

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

セブンイレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON / MINISTOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付（紫のボタン）

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートまたは マルチコピー機 へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

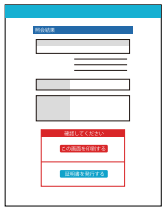
店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

3 出　願

【クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封してください。

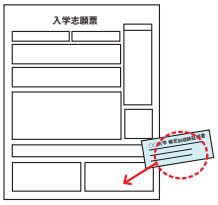


＜注意＞
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

●出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。

●支払最終日の『Webサイトでの申込み』は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。

●「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●一度お支払いされた入学検定料は返金できません。

●入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

●Alipay、銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。（携帯電話からはお支払いできません）

●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

2023年度 九州大学大学院 総合理工学府 博士後期課程 入学試験（社会人特別選抜）受験に係る

出　願　書　類　の　提　出　確　認　票

提出書類の記載不備等がないことを確認して、あなたが提出する出願書類の全てについて、先頭の□の欄にチェック（✔又は✖）を入れ、出願書類一式の一番上にこの票を載せて提出してください。

なお、提出するものは出願資格により異なりますので、学生募集要項の「４．出願手続」の項で確認してください。

出願資格の事前審査申請の場合は「６．出願資格審査」の項を確認してください。

	出　願　書　類　名
□	願書（様式１）
□	受験票（様式２）
□	推薦書（様式７　任意）
□	研究計画書（様式３）
□	研究業績概要調書（様式４）
□	修士学位論文（写）
□	修士成績証明書
□	修士修了（見込）証明書
□	受験票返送用封筒（市販の封筒。大きさ：長形３号 120㎜×235㎜）　354円分の切手貼付。
□	入学検定料支払いに関する書類（a又はb） a.『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式５） b.『申込内容照会結果画面』をプリントアウトしたもの

※各様式の「受験番号欄」は、記入しないでください。

（出願資格の事前審査申請関係）

□	出願資格認定申請書（様式６）
□	推薦書（様式７）※任意
□	研究従事内容証明書（様式８）
□	出願資格審査用履歴書（様式９）
□	資格免許証等（写）
□	卒業証明書
□	学部成績証明書

（本学府から連絡をとる場合の連絡先の届）

ふりがな 氏名			下記に連絡をとる順番を記入してください。
現住所		〒	
電話番号	自宅電話		
	携帯電話		
	帰省先		
	大学研究室		
電子メールアドレス			

様式１－１

2023年度 九州大学大学院 総合理工学府 博士後期課程 入学願書（社会人特別選抜）

受験番号
※事務記入欄 /

九州大学大学院総合理工学府長　殿

貴大学院総合理工学府博士後期課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

氏　　名	姓	名	ミドルネーム
ふ　り　が　な			
漢　　字			
英　　字　　*			

*英字氏名は、ヘボン式（パスポート等の表記に準拠）で記入すること。

生年月日	年	月	日	性別	☐ 男性　☐ 女性
				本籍（都道府県）	

現　住　所	〒　　－	最近３ヶ月以内に撮影した写真(4.5cm×3.5cm正面上半身脱帽) を貼ってください。
電　話　番　号		
携帯電話番号		
電子メールアドレス		

最　終　学　歴					
	大学				
	学府・研究科(又は学部)				
	課程				
	専攻(又は学科)				
	修了(修了見込)年月日	年	月	日	☐ 修了 ☐ 修了見込

承認指導教員および研究室番号（承認を得た指導教員と予定される者の氏名および研究室番号を記入してください（総合理工学専攻の系と研究室（教育分野）一覧を参照）。）

承認指導教員名		研究室番号	
希望研究題目			

外国人留学生は、入学後の留学区分にチェックすること。

☐ 国費 ／ ☐ 政府派遣 ／ ☐ 私費 ／ ☐その他の奨学金（奨学金名：　　）

氏　　名	

学　　歴

年	月	高等学校又は高等専門学校卒業から記入してください。 外国人は、小学校入学から記入してください。

職　　歴

年	月	

緊急連絡先

氏　　名		本人との続柄	
現　住　所	〒　　－		
	電話番号／携帯電話番号		

注１．学歴、職歴の欄には、出願時（現在）の身分がはっきりするように「現在に至る」等を最後の履歴事項の次の欄に記入してください。

注２．履歴に空白期間がないように予備校通学等も含めて記入してください。

様式２

受　　験　　票

（博士後期課程 社会人特別選抜）

受 験 番 号	※事務記入欄
志　望　類	
氏　　名	ふりがな 生年月日（西暦）：　　年　　月　　日

九州大学大学院総合理工学府

注）１．受験票は、試験中必ず携行してください。
　　２．受験票を所持しない者は、試験場に入ることができません。

様式３

研　究　計　画　書

（総合理工学府 博士後期課程 社会人特別選抜）

受験番号※

氏　　名		生 年 月 日	（西暦）　　年　　月　　日
研究の目的（400字程度）			
研究計画及び研究方法（1000字程度）			

（西暦）　　年　　月　　日

氏　名（自署）

様式４

研究業績概要調書

（総合理工学府 博士後期課程 社会人特別選抜）

氏　　名		生 年 月 日	（西暦）　　年　　月　　日

研　究　業　績

学術論文、研究報告 特　許　等　の　名　称	発 行 又 は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	共 著 者 又 は 共同発表者名	備　考

（西暦）　　年　　月　　日

氏　名（自署）

様式５

「入学検定料・選考料　取扱明細書」貼付用台紙

コンビニエンスストアで支払いをした場合は、「入学検定料・選考料　取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と共に提出すること。

クレジットカードで支払いをした場合は、プリントアウトした「受付完了画面」を貼付せずに出願書類と共に提出すること。

2023年度 博士後期課程 入学試験（社会人特別選抜・10月入学）			
志望学府	※ 総合理工学府	受験番号	※
フリガナ 氏　　名		志 望 類	
住 所 等	〒　　- (TEL　　－　　－　　)		
「入学検定料・選考料　取扱明細書」貼付欄			

※志望学府および受験番号欄は記入不要。

様式６

受験番号※

出願資格認定申請書

（総合理工学府 博士後期課程 社会人特別選抜）

九州大学大学院総合理工学府長　　殿

この度、貴大学大学院総合理工学府博士後期課程に入学を志願するに当たり、出願資格の認定をうけたく、所定の書類を添えて申請します。

記

出願にあたり連絡を取った教員名		研究室番号	

ふりがな 志願者氏名			
生年月日	（西暦）　　年　　月　　日	性別	□ 男性　□ 女性
現住所	〒　　－		
	電話番号		
	携帯電話		
	電子メールアドレス		
現職			

学歴・職歴

研究業績並びに学会及び社会における活動等

様式７

推　　薦　　書

受験番号※

（総合理工学府 博士後期課程 社会人特別選抜）

九州大学大学院総合理工学府長　　殿

（ 志 願 者 情 報 ）

志　望　類	
所 属 ・ 職 名	
氏　　名	
生　年　月　日	（西暦　　年　　月　　日）

（所見及び推薦理由：入学志願者の研究経過、研究計画に対する所見及び能力等について記入してください。）
（入学志願者の入学後の企業等における身分）

標記の者について、上記のとおり証明します。

（西暦）　　年　　月　　日

所 属 機 関 名

職　　名

氏　　名　　（職印）

様式８

研究従事内容証明書

受験番号※

（総合理工学府 博士後期課程 社会人特別選抜）

九州大学大学院総合理工学府長　　殿

（ 志 願 者 情 報 ）

志　望　類	
所属・職名	
氏　　名	
生 年 月 日	（西暦）　　年　　月　　日

（出願資格認定申請用）

	勤務（研究）期間	勤　務　所　属	主な職務（研究）内容
職歴			
研究計画に関係する過去の職務内容（500字程度）			

標記の者について、上記のとおり証明します。

（西暦）　　年　　月　　日

所属機関名

職　　名

氏　　名　　（職印）

様式９

出願資格審査用履歴書

（総合理工学府 博士後期課程 社会人特別選抜）

受験番号※

氏　　名		
学　　歴		
年	月	高等学校又は高等専門学校卒業から記入してください。 外国人は、小学校入学から記入してください。
職　　歴		
年	月	

注１．学歴、職歴の欄には、出願時（現在）の身分がはっきりするように「現在に至る」等を最後の履歴事項の次の欄に記入してください。

注２．履歴に空白期間がないように予備校通学等も含めて記入してください。